

## 玉浦中

## みんなでつなぐ震災教訓



これがイチオシ

## マーマールームで給食

玉浦中学校のイチオシは給食です。作りたてを食べられるだけでなく、全校生徒が集まれるランチルーム「マーマールーム」が自慢です。

コロナ禍で教室での給食が続いていましたが、今年1月から「同じ方に向けて黙食」を条件に、学年ごとで利用できるようになりました。

人気メニューは、スパイスの効いたカレー、手作りハンバーグ、揚げパンなど。地元の玉浦白菜を使った献立もあります。全校そろって給食を楽しむ日が早く来てほしいです。

学校名 岩沼市立玉浦中学校  
所在地 岩沼市恵み野2の4の1  
創立 1947年  
電話 0223(22)2704  
校長 若生 亮  
生徒 231人

玉浦中学校では年間を通じて防災学習に取り組んでいます。その中で、東日本大震災後から行っている「ともにの集会」では、教訓を風化させないために三つの約束を確認しています。

一つ目は「仲間を忘れない」という約束。震災では当時1年生だった2人の生徒が津波の犠牲となりました。学習や部活動に一生懸命に取り組み、笑顔の絶えなかった2人の先輩のことを私たちは忘れません。

二つ目は「温かい支援への感謝の気持ちを持ち

玉浦中学校では年間を通じて防災学習に取り組んでいます。その中で、東日本大震災後から行っている「ともにの集会」では、教訓を風化させないために三つの約束を確認しています。

一つ目は「仲間を忘れない」という約束。震災では当時1年生だった2人の生徒が津波の犠牲となりました。学習や部活動に一生懸命に取り組み、笑顔の絶えなかった2人の先輩のことを私たちは忘れません。



復興モニュメント前での「ともにの集会」の様子

編集委員 梅村宙武、菊地遥斗、対馬悠、山田優子（3年）小斎蒼乃、木檜克城、米山優豪（2年） 指導教員 高橋健一、鈴木孝徳

## わが校わがまち スクール通信



次回は  
和刈小（石巻市）  
将監中（仙台市）

## 豊かな海 地域の未来守る

## 九条小

## 水産業者らに現状聞く

九条小学校では、総合的な学習の時間に自分たちが住む地域について学んでいます。その中で、気仙沼の海の恵みや水産の現状について注目を集めました。

水産業で成り立っている②生き物が育つ環境に変化が起きている③海を守りながら働く人々のおかげで水産業が保たれている④海に関心をもち、自分たちにできることを考えなければならぬと感じました。



「気仙沼の恵みを知ろう」をテーマにした遠洋マグロ「え縄漁船の見学の様子」

編集委員 佐々木暁生、幡野琴音、菊田珂子（6年）  
指導教員 小松美千代



これがイチオシ

## 高台の校舎からの景色

私たちの学校は、気仙沼市内の高台にあります。教室の窓から望む木々の緑や輝く海はすばらしいです。北側から西側には、市内を囲む安波山、室根山、手長山、徳仙丈山が見えます。東側には、ドラマで有名な大島の亀山も見ることができます。また、大島に架かる気仙沼大島大橋と気仙沼湾横断橋が青い海の上に白く輝き、亀山と一緒に見える景色は最高です。気仙沼湾横断橋は、斜張橋という形で同じ形の橋としては東北地方で一番長い橋だそうです。自慢の景色です。

学校名 気仙沼市立九条小学校  
所在地 気仙沼市九条327  
創立 1882年  
電話 0226(22)6984  
校長 白倉彩枝子  
児童 258人